

「模型の世界首都・静岡」「ホビーのまち静岡」に関するアンケート調査

1 調査目的

静岡市では、模型・プラモデルをはじめとする「ものづくり」が盛んな地域として「模型の世界首都静岡（ホビーのまち静岡）」の取組を進めています。この度、市民のみなさんのプラモデル等に対する現状の意識、考え方を把握し、プラモデルを活用したまちづくりをより一層推進していくため、市民アンケートモニター調査を実施しました。

2 調査対象

市政アンケートモニターとして委嘱した市内在住 150 人

3 回収件数

140 件（回収率 約 93.3%）

4 調査方法

インターネットによるアンケート調査

5 調査期間

令和4年 10月20日（木）～令和4年 10月27日（木）

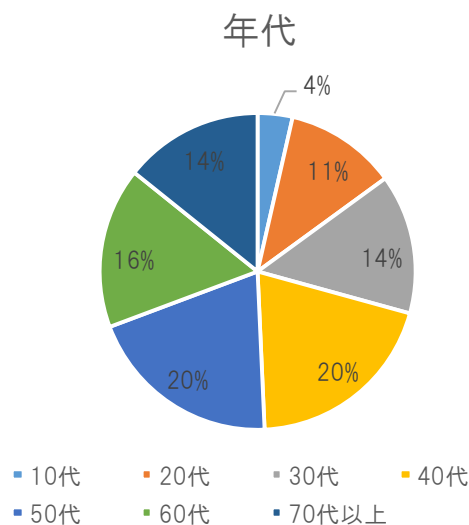
6 担当課

産業振興課

7 回答者の属性

（1）年代

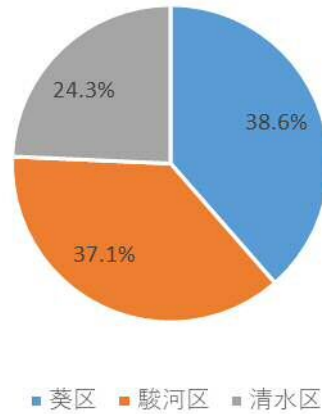
	人
	計
10代	5
20代	16
30代	20
40代	28
50代	28
60代	23
70代以上	20
総計	140



(2) 居住区

居住区

	(人)
	計
葵区	54
駿河区	52
清水区	34
計	140

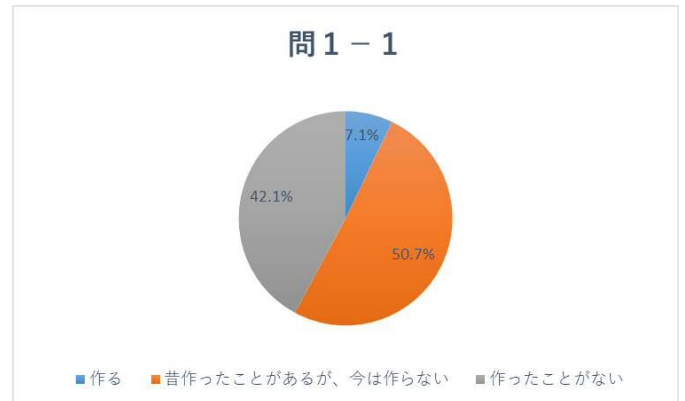


8 調査結果・概要

問1-1. 余暇時間にプラモデルや模型を作りますか。

「昔作ったことがあるが今は作らない」と回答した割合が50.7%と最も多く、次いで「作ったことがない」が42.1%、「作る」と回答した割合は7.1%となった。

問1-1	人
作る	10
昔作ったことがあるが、今は作らない	71
作ったことがない	59
合計	140



問1-2 「問1-1」で「作る」、「昔作ったことはあるが、今は作らない」と回答した方にお聞きします。プラモデルを作るようになったきっかけは何ですか。

- ・ イベントでもらったプラモデルを作ったことがある。(10代男性)
- ・ 親が買い与えてくれたから。(20代女性)
- ・ 子どものころ見ていたアニメの影響(30代男性)
- ・ 兄が作っていたので、一緒にやっていました。(30代女性)
- ・ 好きな車があったので。(40代女性)
- ・ 子供のころ玩具屋で商品を見て(40代男性)
- ・ 当時ブームで(30~40年前、中学生の頃)、周りの友達が作っていたから。(50代男性)
- ・ 子供と一緒に作ったから(50代女性)
- ・ 子供の頃駄菓子屋さんに売っていて小遣いで買ってキレイに作ると満足感があった(60代女性)
- ・ 中学生の部活(70代以上男性)

問1-3 「問1-1」で「昔作ったことがあるが今は作らない」と回答した方にお聞きします。

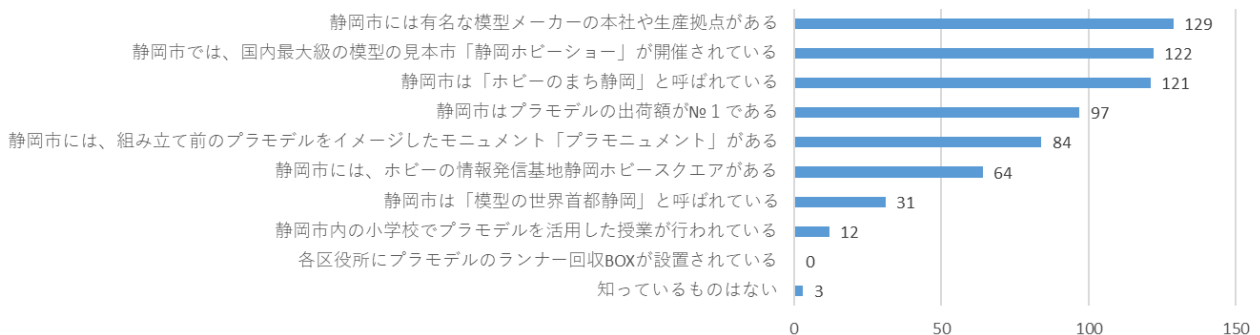
プラモデルを作らなくなった理由は何ですか。

- ・値段の高騰。(10代男性)
- ・プラモデルを楽しむ程の時間が無いから。(20代女性)
- ・完成品を飾るスペースがない(30代男性)
- ・大人になり趣味も変わり、時間もなくなったため。(40代男性)
- ・子育て中で時間がとれない(40代女性)
- ・買う機会がない。(50代女性)
- ・時間、工具、塗料が無い。(50代男性)
- ・興味を無くした訳ではないが、成長につれ徐々に興味が薄らいでいった。スポーツ活動に傾倒したことも一因かもしれない。(60代男性)
- ・老眼になったので今はやる気がありません。(60代女性)
- ・興味の湧くようなプラモデルがない。他に趣味が移ったこと。(70代以上男性)

問2 以下の中で知っているものを全て選んでください。

問2	人
静岡市には有名な模型メーカーの本社や生産拠点がある	129
静岡市では、国内最大級の模型の見本市「静岡ホビーショー」が開催されている	122
静岡市は「ホビーのまち静岡」と呼ばれている	121
静岡市はプラモデルの出荷額がNo.1である	97
静岡市には、組み立て前のプラモデルをイメージしたモニュメント「プラモニュメント」がある	84
静岡市には、ホビーの情報発信基地静岡ホビースクエアがある	64
静岡市は「模型の世界首都静岡」と呼ばれている	31
静岡市内の小学校でプラモデルを活用した授業が行われている	12
各区役所にプラモデルのランナー回収BOXが設置されている	0
知っているものはない	3

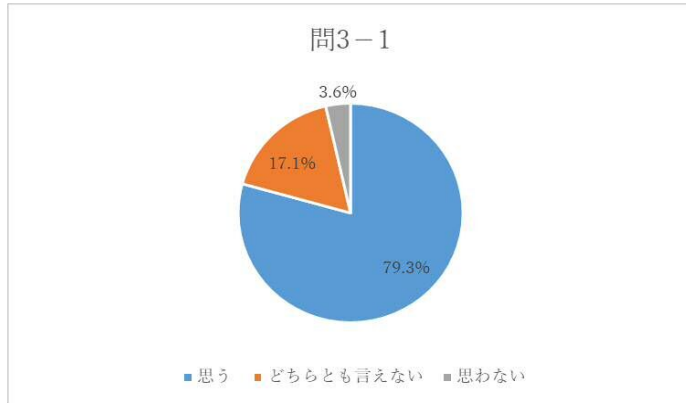
問2



問3-1 問2の事実を知り、静岡市民として誇りに思いますか。

問2の事実を知り、「静岡市民として誇りに思う」と回答した割合は79.3%であった。17.1%は「どちらとも言えない」、3.6%は「思わない」と回答した。

問3-1	人
思う	111
どちらとも言えない	24
思わない	5
合計	140



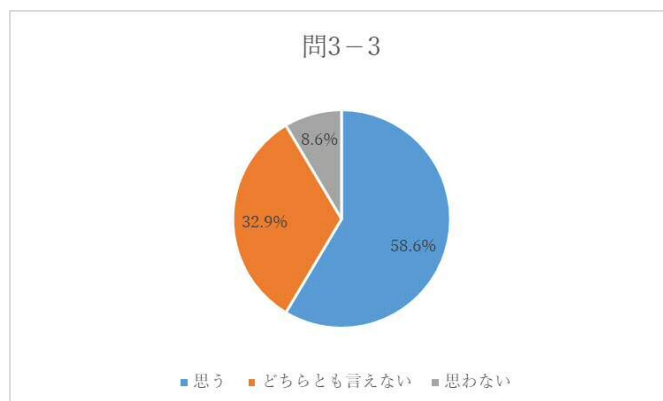
問3-2 問3-1で「どちらとも言えない」「思わない」と答えた人にお聞きします。「どちらとも言えない」「思わない」と答えた理由は何ですか。

- ・特に自分はプラモデルに興味がないため。(10代女性)
- ・知っていることはあっても自分自身がそこまで模型やプラモデルに対して熱量を持っていない為、思わない。(20代女性)
- ・一般の生活でメリットを感じない(30代男性)
- ・すごいと思うけど、誇りと言われたらビミョー。(40代男性)
- ・凄さがいまちピンとこない(40代女性)
- ・たまたま生まれ育ったところがそうだったと言うだけだから(50代男性)
- ・メーカー以外誇りはない(60代男性)
- ・認知されているのはモデラーだけだから(60代男性)

問3-3 問2の事実を知り、あなたは、誰かに伝えたいと思いますか。

問2の事実を知り、「誰かに伝えたい」と回答した割合は58.6%であった。32.9%は「どちらとも言えない」、8.6%は「思わない」と回答した。

問3-3	人
思う	82
どちらとも言えない	46
思わない	12
合計	140



問4-1 あなたは静岡市を「模型の世界首都」だと感じますか。

静岡市を「模型の世界首都」だと感じると回答した割合は17.9%であった。63.6%は「どちらとも言えない」、18.6%は「感じない」と回答した。

問4-1	人
感じる	25
どちらとも言えない	89
感じない	26
合計	140



問4-2 問4-1で「感じる」と答えた人にお聞きします。どのようなところから感じますか。

- ・外国人の友達に、静岡市民ということ伝えてたらプラモデルの話がされた。(10代女性)
- ・有名な会社が揃っている(20代男性)
- ・イベントごとが多くあり、プラモデルに親しみを持てるような環境があるところ。静岡駅やツインメッセ静岡など、模型が置いてあることで日常に溶け込んでいるのも良いと思う。(20代女性)
- ・市役所前のプラモデルを模したポストや、静岡駅前の青いモニュメント、その他各所にプラモデルを思わせるものがあるととても印象が良い。特に海外の友人に喜ばれる。(30代女性)
- ・出荷額がNo1であり、世界に多くのファンをもつメーカーもある。プラモデルのメーカーが複数あり、こども向けのイベント(夏休み交流館イベント、PTAイベント)や教育参加(出張授業)など身近にプラモデルを体験できる機会がある。ホビースクエアで見る、知る、始めてみるができる。(40代女性)
- ・全国的に有名な模型メーカーが存在していること。そして、例年、ホビーショーが開催されていること。(50代男性)
- ・以前に比べメディアの取り上げ方も多くなった。県外の友人や、若い甥姪にもファンもいる。話しがあえば自慢です。遊びにくる子もいます。(70代以上女性)
- ・有名プラモデルの本社があるし、プラモデルの発信基地がある。(70代以上男性)

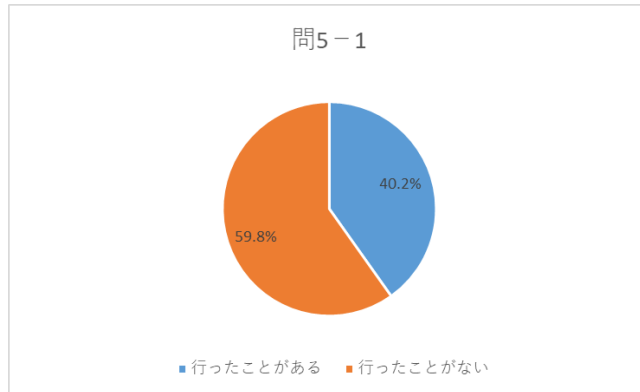
問4-3 問4-1で「感じない」と答えた人にお聞きします。感じない理由は何ですか。

- ・あまり大きく取り上げられている気がしないから。(10代女性)
- ・日常生活で関わる機会がないから(20代女性)
- ・しかし市民レベルで模型が日常に馴染んでいるとは思わない。特別、豊富な在庫・種類を置く販売店があるわけでもない。ホビーショーは大きなイベントだが、年に数日一回のみ。プロモデラーの作品が見られる場所があるわけでもない。(30代男性)
- ・模型の世界首都ということがわかるようなものが市内に少ないから(40代男性)
- ・身近なところで話題にも上らないから(50代男性)
- ・メーカー以外誇りはない(60代男性)
- ・身近に模型がない。模型を作る子供がいない。(70代男性)
- ・日本では1位、外国でも人気はありますが、さすがに世界一とは思えない(70代女性)

問5-1 問2で「静岡ホビーショー」を知っていると答えた人にお聞きします。静岡ホビーショーに行ったことがありますか。

「静岡ホビーショー」を知っている人のうち、「行ったことがある」と回答した割合は40.2%であった。59.8%は「行ったことがない」と回答した。

問5-1	人
行ったことがある	49
行ったことがない	73
合計	122



問5-2 問5-1で行ったことがあると答えた人にお聞きします。静岡ホビーショーに行ったきっかけは何ですか。

- ・プラモデルには詳しくなかったが、テレビで紹介されているのを見て家族で行ってみようとなった。(20代女性)
- ・最新の模型がどんなものか興味があった。(30代男性)
- ・人に聞き子供が興味を示したので連れて行った(40代男性)
- ・子供が小さい頃行きたがったから(40代女性)
- ・小学校の頃にプラモデル、ラジコン、エアソフトガンが好きで。(50代男性)
- ・知り合いが出展したので、見に行った。(50代女性)
- ・昔懐かしい気持ちになったことで視たくなった。(60代男性)
- ・子供にプラモデル作成の楽しみを感じてもらったりしたかったから。また楽しそうな企画があったので。(60代女性)
- ・ホビーのまち静岡を実感したくて(70代以上男性)
- ・近所だしすごい人出なので一度行ってみようと思って行った。(70代以上女性)

問5-3 問5-1で行ったことがあると答えた人にお聞きします。静岡ホビーショーの感想をご記入ください。

- ・昔の記憶の為にあまり覚えて居ないが、たくさんのプラモデルが飾ってあるなど、とにかくブースが盛りだくさんで回りきれなかったなと思った。(20代女性)
- ・様々な種類の模型があり楽しかった。非常に混雑しており来場者が多く、通路が狭い為もっとゆっくり模型を見られたら嬉しかった。(30代男性)
- ・行ったときはそんなにプラモデルに興味はなかったけど、ジオラマや凝っている人の模型は見ていて感嘆しました。ホビーだからドールとか女の子向けのものもあるかと思ったのに、無かったのは残念でしたが。

(20年前の話です…。)(30代女性)

- ・模型に興味のない人には特に面白いショーではないと思った(40代男性)
- ・ホビースhowに興味があるから行ったのではなかったが、かなり混み合っていて、活気があり来場者が楽しそうだったのを覚えている(50代女性)
- ・普段、目にする事が無いものが沢山展示され、面白かった(50代男性)
- ・新しい模型の情報収集だけでなく、国内各地で活動している模型クラブとの交流が楽しいです。(60代男性)
- ・もともと説明書を読んで何かを作ることが好きではないので、興味は持てなかった。ただすごい人出と来ている人達の熱気に圧倒された。こんなに集客力のある魅力的なものがある静岡に住んでいることが誇らしかった。(70代以上女性)

問6-1 問2で「静岡ホビースクエア」を知っていると答えた人にお聞きします。静岡ホビースクエアに行ったことがありますか。

「静岡ホビースクエア」を知っている人のうち、「行ったことがある」と回答した割合は53.1%であった。46.9%は「行ったことがない」と回答した。

問6-1	人
行ったことがある	34
行ったことがない	30
合計	64



問6-2 問6-1で「静岡ホビースクエア」に行ったことがあると答えた人にお聞きします。静岡ホビースクエアに行ったきっかけは何ですか。

- ・県外在住の友人が模型・プラモデル世代だったため(20代女性)
- ・静岡駅近くで子供と遊べる場所を探していてインターネット検索で見つけました。るくと一緒に行けて良かったです。(30代女性)
- ・入場無料ですし、どんなところか一度訪問したかったため。(40代男性)
- ・子供とプラモデルを買いに行った(40代女性)
- ・駅に近いから(50代男性)
- ・たまたま存在を知っていた友人から勧められて出掛けました。(60代男性)
- ・ホビーのまち静岡を体験しようと思って(70代以上男性)

問6-3 問6-1で「静岡ホビースクエア」に行ったことがあると答えた人にお聞きします。静岡ホビースクエアの感想をご記入ください。

- ・正直、あまり見るものもなく…もうすこし充実させてほしい。有料施設でも良いから、もう少し見応えのあるものが良い。(20代女性)

- ・いろいろな時代のものが見られて楽しかった。(30代男性)
- ・面白かったですが、子供を連れて行くとなると親も子供も色々体験できるものがあったらより良いかなと(大人も童心に帰りたいです)(30代女性)
- ・駅から直接(雨にも濡れず)訪れることができ、なかなか良い立地だと思いますが、いまいち地味な雰囲気です。駅の南北の賑わい格差を考えると、南口へ誘導する意味でも重要ですが、何か発信力をつけてもらいたいです。(40代男性)
- ・プラモデルや模型が好きな人には楽しいんだろうなって思いましたが、小さな子どもとそういうものに興味のない私ではサラッと見て終わってしまいました。(40代女性)
- ・小ぢんまりしていて物足りなかった。(50代男性)
- ・車の模型しか経験がなかったが、実にいろいろなものがあり、とても楽しめた。(60代女性)
- ・交通の便も良く、模型そのものを購入できるのが楽しいです。(60代男性)
- ・暗い、垢ぬけないイメージ、マニアしかリピートしないであろうと思った(70代以上男性)
- ・静岡にこんなところがあるのなら、紹介したいし、案内したいと思い、家族にこんど一緒に行こうと話した。(70代以上女性)

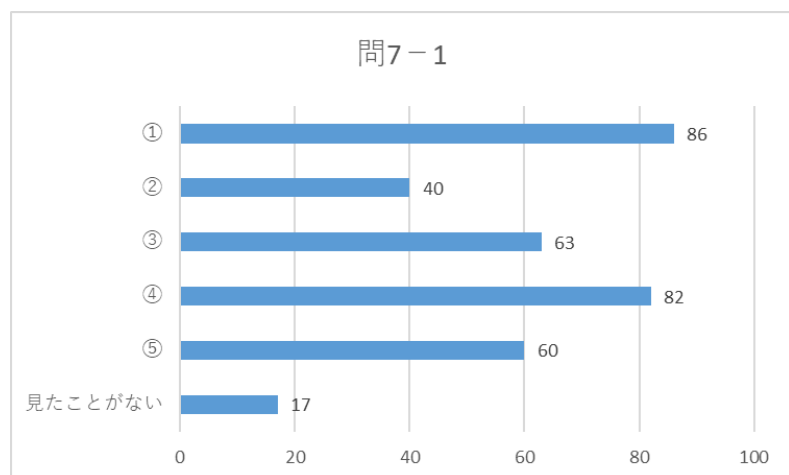
問6-4 問6-1で「静岡ホビースクエア」に行ったことがないと答えた人にお聞きします。行ったことがない理由は何ですか。

- ・あまり模型やプラモデルに興味がなく、なかなか行く機会がなかった。(10代女性)
- ・聞いたことはあるが、どこにあるのか分からないから。(20代女性)
- ・最近存在を知った。(30代男性)
- ・普段から行かない方面で、立ち寄りにくい。(40代女性)
- ・時間が取れない。(50代男性)
- ・行くまで興味がわからない。(70代以上男性)

問7-1 次の画像(プラモニュメント)で見たことがあるものを全て選んでください。

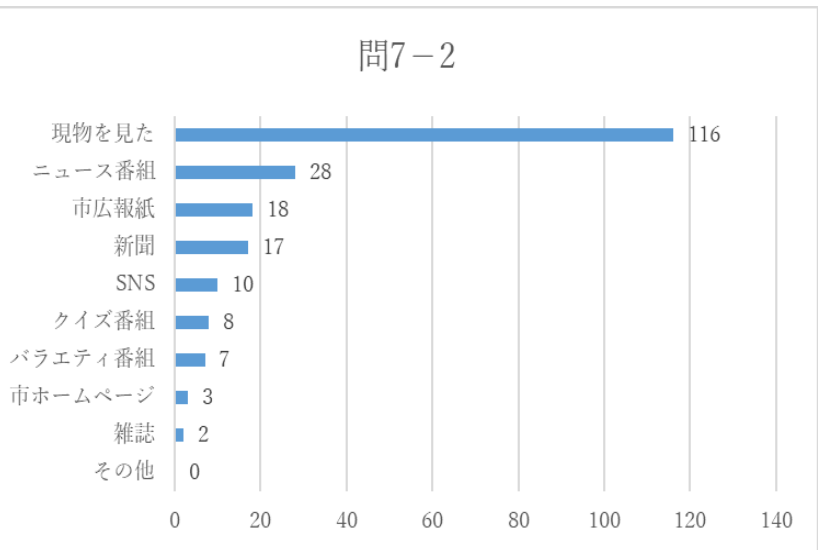


問7-1	人
①	86
②	40
③	63
④	82
⑤	60
見たことがない	17



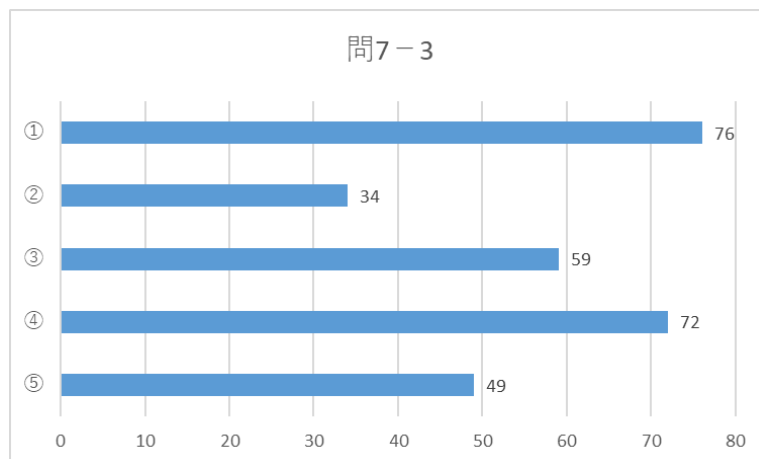
問7-2 「問7-1」の画像を一つでも見たことがある人にお聞きします。どのような媒体でみましたか。

問7-2	人
現物を見た	116
ニュース番組	28
市広報紙	18
新聞	17
SNS	10
クイズ番組	8
バラエティ番組	7
市ホームページ	3
雑誌	2
その他	0



問7-3 問7-2で「現物を見た」と答えた人にお聞きします。先ほどの画像を参考に、実際に現物を見たものを全て選択してください。

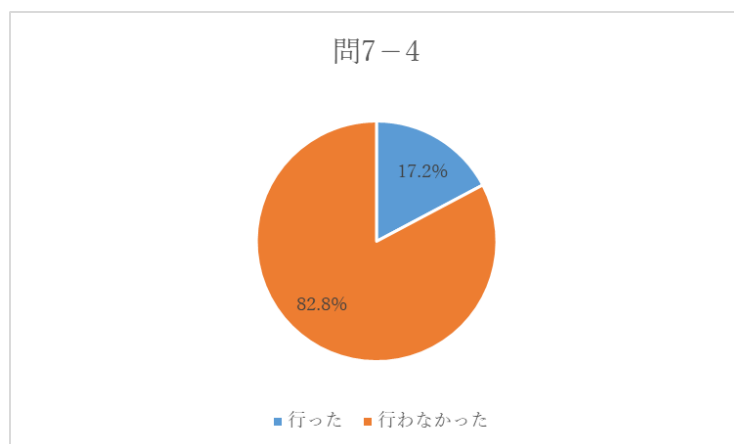
問7-3	人
①	76
②	34
③	59
④	72
⑤	49



問7-4 問7-2で「現物を見た」と答えた人にお聞きします。写真撮影（又はSNS投稿）を行いましたか。

「現物を見た」と回答した人のうち、写真撮影（又はSNS投稿）を「行った」と回答した割合は17.2%であった。82.8%は「行わなかった」と回答した。

問7-4	人
行った	20
行わなかった	96
合計	116

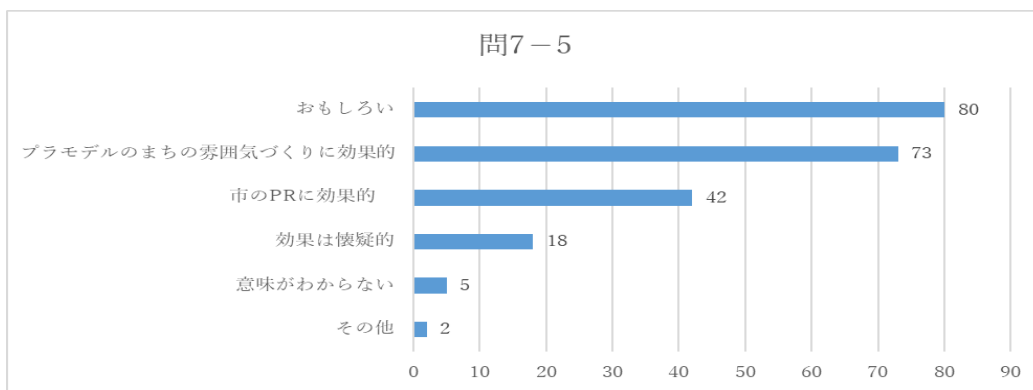


問7-5 問7-1 で一つでも見たことがあると答えた人にお聞きします。プラモニュメントを見てどのように感じましたか。

問7-5	人
おもしろい	80
プラモデルのまちの雰囲気づくりに効果的	73
市のPRに効果的	42
効果は懐疑的	18
意味がわからない	5
その他	2

その他の回答

- ・興味ある人には面白さや意味を感じる物だと思います。興味がない人には模型の世界都市であることを知ってもらう機会が必要だと思います。
- ・特に何とも思わなかった



問8 「こんなプラモニュメントがあったら良い」と思うものがありましたら、ご記入ください。

- ・「駅Okm」の様な看板（10代女性）
- ・キャラクターとコラボしたもの（10代女性）
- ・自動販売機、バス停（20代女性）
- ・標識（20代女性）
- ・自転車置き場で自転車がパーツの一部になるようなモニュメント。（20代女性）
- ・実際に乗れるプラモデルの車のモニュメント。（30代女性）
- ・バスまたはバス停のプラモニュメント、サッカーボールのプラモニュメント（30代男性）
- ・お茶や富士山や家康公などのプラモニュメント、駅名標、プラモニュメント風の表札作成サービス（30代女性）
- ・お茶、観光地案内、駅や地下街の行き先案内（40代女性）
- ・駅やバス停だったら面白い。ビル自体がプラモデル風で中に博物館みたいなものやショップ、体験できる場があったら面白い（40代男性）
- ・看板などのサインをプラモニュメントにすればよいと思う（40代男性）
- ・巨大なもの。（50代女性）
- ・各模型会社が、会社のアピールを含め、趣向を凝らしたモニュメントが見てみたい。（50代男性）
- ・公園の鉄柵をランナー風にする。（60代男性）
- ・実際にアニメで名前が知られたプラモデルの拡大物を、市内の名所に設置したらどうか。（70代以上男性）

問9 「ホビーのまち静岡（模型の世界首都静岡）」の取組について、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

- ・静岡市といえば、プラモデルという印象は、日本で定着しつつあると思うので、世界でももっと有名になり、プラモデル目当てに静岡市を訪れる外国人観光客も増えたらいいなと思います。（10代女性）
- ・もっと見かける機会が多くなり、親しまれれば静岡＝模型のイメージが付くと思います。まだ模型の世界首都静岡と言えるほど認知度は低いのかなと思います。（20代女性）
- ・ホビーとはあまり関わりが薄い人間にも関わる機会があり、わかりやすい展示や工夫があれば良いです。（20代女性）
- ・大型商業施設の中に、模型が飾られたりしたらより身近になるかなと思う。（20代女性）
- ・もっとモニュメントを、増やしてホビーのまち静岡をアピールしてほしいです。（20代女性）
- ・小さな子ども向けのイベントが増えてほしいです。難しいものではなく、簡単に模型を作ったり、触れたりできたらいいなと思います。（30代女性）
- ・個人的にはプラモデルのことよく知らないのですが、世界的に見ると静岡のプラモデル産業ってすごいんですね。生涯学習センターの企画で、小学生親子対象のプラモデル講座を時々見かけます。私自身は興味が無いのですが、子どもには体験させたいと思っています。親子をターゲットにしたプラモデルのイベントを企画すると、子どもが参加したい→付き添いの親も参加→親も楽しさを知って興味持つ→プラモデル買って家でもやってみよう…→親子でハマる。みたいな流れができるかもしれませんね。
- ・公衆電話などをプラモデルの一部にしてしまうなんてとても面白い取り組みだとおもいました。今後観光客等も増えると思うのでヶ所だけでもその横に美術館のように説明文が多言語であつたらわかりやすいなと思いました。（30代女性）
- ・ホビーは広い意味を持つと思っているので、現状模型だけ推しているのがピンと来ない。（30代女性）
- ・昔は余り意識していませんでしたが、県外の学校に通った際にプラモの街出身だととても羨ましがられました。特に国外の友人には前述のモニュメントが大好評で、あちこち回って写真をSNSに投稿していましたが、彼ら彼女らの母国の友人達もだいぶ食いついている様子でした。特にプラモデルとは関係ない生活をしていますが、とても誇らしく感じた一幕でした。インスタなどを見ながらアフターコロナでの次の旅行先を探す方も多いと思うので、是非色々な言語でアピールして欲しいです！
- ・静岡市民は安く購入できる等すれば、つくりたいと思う。（30代男性）
- ・地域活性化に繋がるのならイベントをどんどんやってほしい。（40代男性）
- ・ホビーショーの充実（40代男性）
- ・手先や頭も使うので、子どもが興味を持ってばやらせてあげたい。積み木やブロックに年齢ごとのものがあるように、プラモデルや模型にも1歳とか3歳とかからでも親と一緒に楽しめる物があつたらいいなと思います。（40代女性）
- ・模型が好きな方以外にも興味をもってもらえるにはどうしたら良いか考えたいです。幼いときに触れてみることは大事だと思いました。（40代女性）
- ・これからの需要を担っていく子ども達にプラモデルに接する機会の継続(授業が行われているのは知りませんでした)（40代男性）
- ・場所が限定しているので現在のプラモニュメントは見る機会が少ない。もっと様々な場所に設置して地元の人、観光客に「さすがホビーのまち」と思わせるようにしてほしいです。（40代男性）
- ・以前より販売店舗が少ないのでしょうか 性別年齢問わず体験でき、購入も出来るところがあると良いか

なと思いました。(50代女性)

- もっと街中にも、ホビーのまち静岡をアピールするようなものをたくさんおいたり、かけたりした方がいいと思います。(50代女性)
- 一部の人が盛り上がっていない感じ。もっと市民に広報してほしい(50代女性)
- アピールの方向性や最終目的があまり分かりません。(50代男性)
- 生産側だけでなく完成のジオラマなどの展示会が少ない(50代男性)
- まだまだ、模型などのカテゴリーは、いわゆる「オタク」の世界でマニアックな世界であるという偏見が存在している。その歪んだ認識をすこしでも改善させるような施策を考えて、「ホビーのまち静岡(模型の世界首都静岡)」のアピールを展開していったらどうか?(50代男性)
- もっと沢山PRして欲しいです、TVコマーシャルとか作成して欲しいです。(50代男性)
- 模型で全国的に有名になって、多くの人に静岡市を知ってもらいたいです。特に女性が興味を持つような模型があれば良いと思います。(50代女性)
- モデラー以外の人は関心がないので、関心と呼ぶイベント(観光と繋がる内容)が必要(60代男性)
- 駅付近にまちを象徴するようなものはとてもいいと思います。ただ今回のモニュメントは期待していた割に地味な気がしました。自慢できるような象徴があればいいなあと思います。(60代女性)
- 工場見学等できると良いですね(60代女性)
- ホビーの殿堂としてキャラクター系を集めた体験型ミュージアム、全世界の模型の展示をみれるミュージアムがほしい(70代以上男性)
- 富士山が見えた!だけでなく〇〇が見えた!そんな何かが有ると良いかと思います。(70代以上女性)
- ホビーショー以外に、小規模でも良いので、模型に関するイベントがあった方が、認識が高まると感じる。(70代以上男性)

◇所感◇

①本市にプラモデル産業が集積していることやその出荷額が全国一であることの認知度が高く、本市プラモデル産業への理解は高い一方で、本市を「模型の世界首都」と感じている人は少なく、その理由としてメーカーはあっても、日常で模型を感じる機会がないとの回答が多数ありました。

②また、余暇としてプラモデルを作っている人の割合は少なく、過去作ったことがあっても、作ることをやめてしまっている人が大半でした。

③さらに、本市では、「プラモデル」またはこれを核とした「ホビー」を、シティプロモーションに活用し、「模型の世界首都静岡」・「ホビーのまち静岡」としてPRを行ってきましたが、「ホビーのまち静岡」の認知度は高いものの、「模型の世界首都静岡」の認知度は低く、市民の皆さんに定着していないことがわかりました。これに関しては発信力が低いとの意見も多数寄せられました。

以上のことから、「模型の世界首都静岡(ホビーのまち静岡)」の取組として大きく、①模型に触れる機会づくり、②模型ファンのすそ野拡大と深化、③発信力の強化が課題として浮かび上がりました。

今回の市政アンケートモニター調査を参考として、「模型の世界首都静岡(ホビーのまち静岡)」の確立に向けて取り組んでいきます。